世界の気候と文化

名前

問1　熱帯地方で行われている焼畑農業において、数年間イモ類などの作物を栽培した後に、別の場所へ移動して同様の作業を繰り返す理由として、最も適切な説明はどれですか。（2021年 島根県公立入試 類似）

1. 燃やした草木の灰に含まれる肥料分が消費され、土地が痩せて収穫量が減少するため。
2. バナナやカカオなどの輸出用商品作物を大規模に栽培するために、より広大な土地が必要となるため。
3. 季節ごとの降水量の変化が激しく、雨季と乾季に合わせて灌漑施設がある場所へ移動する必要があるため。
4. 家畜の飼料となる牧草を確保するために、元の森林を永久的な放牧地へと転換し続ける必要があるため。

問2　ヨーロッパ北部のスカンディナビア半島や南アメリカ大陸南端のチリ付近の海岸線に見られる、内陸まで海が深く入り込んだ複雑な地形について、その形成過程を説明したものとして最も適切なものはどれですか。（2022年 鳥取県公立入試 類似）

1. 河川の侵食によって刻まれたV字型の谷が、沈水して海水が入り込んだ。
2. 石灰岩が雨水や地下水によって溶かされ、すり鉢状のくぼ地が形成された。
3. 火山の噴火によって噴出した溶岩が海に流れ込み、冷えて固まった。
4. 氷河によって削り取られたU字型の谷が、沈水して海水が入り込んだ。

問3　ロシアやカナダ北部に広がる冷帯（亜寒帯）の気候の特徴について述べた文として、最も適切なものはどれですか。（2016年 北海道公立入試 類似）

1. 冬の寒さが厳しく夏は比較的気温が上がるため、気温の年較差が大きい。
2. 一年を通して気温が非常に低く、最も暖かい月でも平均気温が10℃未満である。
3. 一年を通して温暖で雨が多く、季節による気温の変化が小さい。
4. 夏は高温で乾燥し、冬に降水量が多くなる。

問4　北半球の高緯度に位置するフィンランドの首都ヘルシンキの気温について、1月の平均気温が約マイナス5度まで下がり、7月の平均気温が約18度まで上昇する統計が示されています。このような気温の特徴が見られる気候帯を何といいますか。（2015年 佐賀県公立入試 類似）

1. 乾燥帯
2. 冷帯（亜寒帯）
3. 温帯
4. 寒帯

問5　ブラジルが世界最大の生産量を誇る農作物について、その用途に関する説明として正しいものを次のうちから選びなさい。なお、この農作物はインドや中国でも盛んに生産されています。（2018年 沖縄県公立入試 類似）

1. 飲料として加工され、その多くがアジアの季節風地帯で消費される。
2. 熱帯地方の斜面で栽培され、ブラジルでは大規模な農園での生産が一般的である。
3. 砂糖の原料となるほか、バイオエタノールの原料として燃料にも使われる。
4. チョコレートの主原料となり、アフリカ諸国との貿易が中心である。

問6　冷帯（亜寒帯）の気候に見られる「年較差」という言葉の説明として、正しいものはどれですか。（2019年 兵庫県公立入試 類似）

1. ある地点の年間降水量と、年間の蒸発量を比較した数値の差のこと。
2. 平年の気温と、その年の実際の気温との間に生じた数値の差のこと。
3. 一年の中で最も平均気温が高い月と、最も低い月の気温の差のこと。
4. 一日のうちで最も気温が高い時間と、最も低い時間の気温の差のこと。

問7　アラビア半島周辺やアフリカ北部など、年間を通じて降水量が非常に少ない乾燥帯の地域で見られる伝統的な食文化の説明として、最も適切なものを次の中から選びなさい。（2024年 山口県公立入試 類似）

1. タロいもやヤムいもを主食とし、ココヤシやオリーブなどを組み合わせた自給自足的な食生活を送る。
2. 小麦を加工した食品を主食とし、羊やらくだなどの家畜から得られる肉や乳を重要な食料源とする。
3. とうもろこしやじゃがいもを主食とし、高地での飼育に適したアルパカなどの肉を主なタンパク源とする。
4. 米を主食とし、周辺の海で得られる豊富な魚介類や、熱帯特有の果実を組み合わせた食事を基本とする。

問8　東南アジアなどから多くの観光客が訪れる日本の観光地では、宗教上の理由から豚肉を食べることが禁じられている人々に配慮し、豚のイラストに「！」の警告マークを添え、英語で「PORK INSIDE（豚肉が入っています）」と明記した表示を掲示することがあります。このような配慮が主に対象としているのは、どの宗教の信仰者ですか。（2018年 岩手県公立入試 類似）

1. 仏教
2. キリスト教
3. イスラム教
4. ヒンドゥー教

問9　モンゴルなどの乾燥した草原地帯で見られる、移動しながら家畜を飼育する遊牧生活に適した伝統的な住居について、その名称と特徴の組み合わせとして最も適切なものはどれですか。（2017年 岐阜県公立入試 類似）

1. イグルー：寒冷な地域で雪のブロックを積み上げて作られる、一時的な狩猟用の住居
2. ゲル：木製の骨組みに羊毛のフェルトを被せた、移動に便利な円形の組み立て式住居
3. 高床式住居：湿気や害虫を防ぐために床を高くした、竹や木で作られた固定式の住居
4. アドベ：乾燥した地域で日干しレンガを積み上げて作られる、壁が厚く熱を遮断する住居

問10　ある地域の雨温図を確認すると、12月から2月にかけては平均気温がマイナス10℃近くまで下がる厳しい寒さですが、夏には20℃近くまで気温が上昇し、気温の年較差が大きいことが読み取れます。降水量は年間を通して少なめであるこの気候帯を何といいますか。（2016年 北海道公立入試 類似）

1. 温帯
2. 冷帯（亜寒帯）
3. 乾燥帯
4. 寒帯

問11　赤道直下の地域において、一年中高い気温が維持され、毎日のように激しい雨が降る仕組みについて説明したものとして、最も適切なものはどれですか。（2018年 長崎県公立入試 類似）

1. 大陸から吹き出す乾燥した季節風が、暖流の上を通る際に湿気を得て大量の雪を降らせるため
2. 中緯度高圧帯から吹き出す風が、自転の影響を受けて一年中一定の方向から湿った空気を運ぶため
3. 高緯度からの冷たい空気と低緯度からの暖かい空気がぶつかり、常に前線が停滞するため
4. 太陽の強い熱によって地表付近の空気が暖められて上昇気流が生じ、雲が発達しやすいため

問12　地中海沿岸に位置するバルセロナの気候統計では、夏の時期（6月～8月）に降水量が著しく減少し、気温は1年を通じて緩やかな山なりの曲線を描きます。この気候における冬の気温と、同緯度の日本の都市との比較について述べた文として、最も適切なものを選択してください。（2014年 和歌山県公立入試 類似）

1. 冬の気温は、同緯度の八戸市と比較して低く、激しい降雪が見られる。
2. 冬の気温は八戸市とほぼ同じであるが、降水量はバルセロナの方が圧倒的に少ない。
3. 冬の気温と夏の気温の差が非常に大きく、八戸市よりも厳しい冬となる。
4. 冬の気温は、同緯度の八戸市と比較して高く、氷点下にならない。

答え合わせ・解説

問1	答え 1 燃やした草木の灰に含まれる肥料分が消費され、土地が痩せて収穫量が減少するため。	焼畑農業は、化学肥料を用いずに灰の養分のみに頼る農法であるため、栽培を続けるとすぐに土壌の肥沃度が低下します。そのため、収穫量が落ちた段階で別の未開墾地へ移動し、元の土地は数十年かけて森林が再生するのを待つという仕組みになっています。近年では人口増加により、この回復サイクルが短くなっていることが環境上の課題となっています。
問2	答え 4 氷河によって削り取られたU字型の谷が、沈水して海水が入り込んだ。	フィヨルドは、かつて大陸を覆っていた氷河が移動する際に地面を深く削り取って作った「U字谷」に、後の海面上昇や陸地の沈降によって海水が浸入することで形成されます。日本の三陸海岸などのように、河川の侵食による「V字谷」が沈水してできたリアス海岸とは、谷を形成した原因が氷河か河川かという点で明確に区別されます。
問3	答え 1 冬の寒さが厳しく夏は比較的気温が上がるため、気温の年較差が大きい。	冷帯（亜寒帯）は、冬は氷点下になるなど寒さが厳しい一方、夏は日照時間が長く気温が上がるため、一年の中での寒暖の差（年較差）が非常に大きくなります。選択肢にある「最も暖かい月でも10℃未満」は、より高緯度の寒帯（ツンドラ気候など）の特徴です。
問4	答え 2 冷帯（亜寒帯）	最寒月の平均気温がマイナス3度未満であり、かつ最暖月の平均気温が10度以上となる地域は冷帯（亜寒帯）に分類されます。ヘルシンキは北半球の高緯度に位置しており、冬季には氷点下となる一方で夏季には気温が上がるため、気温の年較差が大きくなるのが特徴です。
問5	答え 3 砂糖の原料となるほか、バイオエタノールの原料として燃料にも使われる。	ブラジルが生産量世界1位であるさとうきびは、砂糖の原料となるだけでなく、再生可能エネルギーであるバイオエタノールの原料としても重要です。ブラジルでは、石油代替燃料として自動車などに広く利用されています。
問6	答え 3 一年の中で最も平均気温が高い月と、最も低い月の気温の差のこと。	北半球の高緯度大陸部に広がる冷帯（亜寒帯）は、海洋の影響を受けにくい地点が多く、夏と冬の気温差が極めて大きくなります。この一年の気温の変動幅を「年較差」と呼び、冷帯を定義する大きな特徴の一つとなっています。これに対し、一日の気温の変化は「日較差」と呼びます。
問7	答え 2 小麦を加工した食品を主食とし、羊やらくだなどの家畜から得られる肉や乳を重要な食料源とする。	乾燥帯では降水量が少なく樹木が育ちにくいため、比較的乾燥に強い小麦が栽培され、パンや麺などに加工して食べられてきました。また、水や草が乏しい過酷な環境でも生存できる羊やらくだを家畜として飼育し、その乳や肉を余さず利用する遊牧などの形態が伝統的に行われています。選択肢にあるタロいもは熱帯、じゃがいもやとうもろこしはアンデス山脈などの中南米原産の食文化に関連するものです。
問8	答え 3 イスラム教	世界の諸地域における生活文化は、宗教と密接に関わっています。イスラム教では、教典などの教えに基づき、豚肉を食べることは禁忌（タブー）とされています。そのため、観光地や飲食店では、料理に豚肉が含まれているかどうかを分かりやすく表示することが、多文化共生の観点からも重要な配慮となります。なお、ヒンドゥー教では牛が神聖な動物として扱われ、牛肉を食べることが避けられる傾向にあります。
問9	答え 2 ゲル：木製の骨組みに羊毛のフェルトを被せた、移動に便利な円形の組み立て式住居	モンゴルの広大な草原では、羊や馬などの家畜に草を食べさせるため、季節ごとに移動を繰り返す「遊牧」が行われています。そのため、住居には短時間で解体・組み立てが可能で、馬やトラックで運べる機能性が求められます。ゲルは円形で風を受け流しやすく、フェルトが厳しい寒さを防ぐ役割も果たしています。
問10	答え 2 冷帯（亜寒帯）	ロシアやカナダなどに広がるこの気候は、冬の寒冷さと夏の気温上昇による大きな年較差が特徴です。寒帯は夏でも気温が低く樹木が育ちませんが、冷帯は夏に気温が上がるため針葉樹林などが広がります。
問11	答え 4 太陽の強い熱によって地表付近の空気が暖められて上昇気流が生じ、雲が発達しやすいため	赤道付近は太陽エネルギーを最も強く受ける場所であり、暖められた空気が上昇することで低気圧地帯（赤道低圧帯）が形成されます。この上昇気流によって水蒸気が冷やされて雲となり、熱帯雨林気候特有の多量の降水をもたらします。
問12	答え 4 冬の気温は、同緯度の八戸市と比較して高く、氷点下にならない。	地中海性気候の大きな特色の一つは、冬の寒さが厳しくないことです。バルセロナの気温曲線を見ると、冬でも氷点下にならないことがわかります。これは、同時期に寒冷な気候となる同緯度の日本（八戸市など）と比較すると非常に特徴的であり、地中海性気候が「夏は乾燥し、冬は温暖で雨が降る」という性質を持っていることを示しています。